

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月30日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	座喜味 一幸(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 辺野古埋立承認取り消しは敗訴となった。記者会見での発言は法を守るべき行政のトップとして極めて感情的で残念な記者会見であった。改めて県のトップリーダーとしての冷静かつ客観的な見解を伺う。</p> <p>(2) 知事は上告するとしているが根拠は何か。また、最高裁で敗訴した場合は県民をミスリードした政治家として責任をどうするのか覚悟について伺う。</p> <p>(3) 民意が一顧だにされないのが他の都道府県にあり得るのか大変疑問と発言しているが、前知事が法に基づき承認した事案を違法として争った事例が他の都道府県にあるのか。</p> <p>(4) 尖閣諸島周辺の接続水域等南西諸島周辺で活発化する中国艦船の行動について、県の危機管理体制は整備されたか伺う。</p> <p>2 離島振興について</p> <p>(1) 下地島空港の利活用について、選定企業者は平成30年5月の供用開始に向けて計画を進めている。計画の承認など県の対応のおくれが懸念されるが具体的な取り組みと進捗について伺う。</p> <p>(2) 観光入域客が大幅に増加し、宮古空港とのアクセス幹線道路が慢性的渋滞状況にある。空港縦断地下道路の整備が急がれるが、県の取り組みについて伺う。</p> <p>(3) 国際物流拠点産業集積地域に完成したアンリッシュ食品工業の県内農水産業への波及効果と県との連携について伺う。プロトン凍結技術の離島への普及計画についても伺う。</p> <p>(4) 遊休地解消の実績を伺う。農地の個人間での賃貸の実態について</p> <p>(5) 農振、農用地転用など農地行政の硬直化が地域振興に大きな支障となっている。県の地域特性に配慮した迅速かつ弾力的な運用について</p> <p>(6) 宮古空港及び平良港において家畜伝染病予防法の規定に基づく動物検疫上の指定状況と家畜防疫官の配備体制について伺う。</p> <p>(7) 離島から出向く患者、付添人の実数と経済的負担について伺う。</p> <p>3 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月30日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	砂川 利勝(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 先島地区ラジオ中継局の強靱化について</p> <p>(1) 台風常襲地の先島地区におけるラジオによる情報は災害防止や情報格差是正の面からも重要であり、ラジオ放送局の強靱化のためバンナ岳及び川平への中継局の新設及び多良間中継局の改修並びに他の中継局の見直しについて伺う。</p> <p>2 離島における超高速ブロードバンド環境の整備について</p> <p>(1) 竹富町などにおける情報格差是正に向けた高度な情報通信技術の超高速化に向けた整備工事について伺う。</p> <p>3 スーパーヨット誘致に向けた取り組みについて</p> <p>(1) 沖縄の島嶼間回遊性を確保し長期滞在を可能にすることで港湾地域の経済振興を図ることが期待できるスーパーヨット誘致に向けた八重山地域の港湾インフラ整備制度について伺う。</p> <p>4 県立高等学校管理規則等の運用の改善について</p> <p>(1) 竹富町内の中学校卒業生の進学に当たっては石垣市内への高校に進学するケースが大半を占めているが、学寮入寮に当たっては保証人制度が障害となって入寮できないケースもあり、保護者の経済的・精神的負担の軽減及び生徒の安心のための入寮資格の改善が求められている。規則の運用改善について伺う。</p> <p>5 久部良漁港の整備について</p> <p>(1) 与那国島近海における外国漁船による無謀操業等の取り締まりを行う水産庁の漁業取締船が停泊するための漁港整備について伺う。</p> <p>6 離島における産業廃棄物の処理について</p> <p>(1) 離島における産業廃棄物は増加の一途をたどっている。産廃処理施設がないため、定期的に処理する必要がある。離島の焼却施設の実態、課題、今後の取り組みについて改めて伺う。</p> <p>7 波照間地区の公共交通(空、海)について</p> <p>(1) 日本最南端の波照間島への交通網は現在、船舶のみで、空の交通は御承知のとおり再開の見通しさえ立っていない状況が続いている。波照間地区の公共交通の整備について伺う。</p> <p>8 県営団地建設の進捗状況について</p> <p>(1) 県営新川団地の進捗状況について伺う。</p> <p>9 県水産海洋技術センターの改築について</p> <p>(1) 石垣市川平の県水産海洋技術センター石垣支所の改築について進捗状況を伺う。</p> <p>10 尖閣諸島問題について</p> <p>(1) 尖閣諸島をめぐる緊迫した状況が続いているが、知事はいまだに何ら行動を起こしていないが、尖閣諸島をめぐる問題について改めて見解を伺う。</p> <p>11 畜産業振興について</p> <p>(1) 次世代を担う黒毛和種種雄牛の育成に伴う県内畜産業農家支援について県の考え方を伺う。</p> <p>12 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月30日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	翁長 政俊(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 埋立承認取り消し違法確認訴訟で国の全面勝訴判決が下された。県が敗訴した要因と判決に対する知事の見解を伺いたい。また、今後の対応についても伺いたい。</p> <p>(2) 自衛隊の存在意義と先島諸島への配備計画について、知事の基本姿勢と配備計画に対する賛否を伺いたい。</p> <p>2 国が進める高江ヘリパッド建設は、米軍基地の整理縮小を促進する事業と理解していますが、同事業に対する知事のスタンスと認識、権限の有無について伺います。</p> <p>3 内閣府は沖縄新興予算の2017年度概算要求額を3210億円と決定しました。対前年当初予算比140億円(4.2%)の減となり厳しい現状です。この減額査定を知事はどう理解し、分析しているのか。また、予算成立時までの対応について伺います。</p> <p>4 MICE用地取得について、当初、沖縄振興特別推進交付金の充当を見込んでいたが、予定県有地の購入費72億272万円の全てを県の一般財源と県債をもって賄う事態に至っている。なぜそうなったのか、一括交付金の使い方も含め伺います。</p> <p>5 前議会で県ワシントン事務所の業務実態を精査し、報告するとの答弁がなされていますが、その結果、業務内容及び事業成果について伺います。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月30日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	照屋 守之(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 辺野古、普天間問題の解決に向けて</p> <p>(1) 埋立承認の法律・行政手続の裁判で、国が負ければ辺野古は断念し、県が負ければ辺野古は進められる。このことは国も県も承知の上で法廷に臨んだと考える。しかし、判決後、県は裁判批判を繰り返し、マスコミ報道も含めて異常な状態である。翁長知事は、就任以来、基地反対、国批判を繰り返し、今度は裁判批判である。このような現状では、翁長知事では辺野古、普天間問題を解決できない、このことを県民に示しているのではないか。知事の見解を問う。</p> <p>2 県土・尖閣諸島及び県民の生命を守る県の取り組みについて</p> <p>(1) 8月に中国漁船230隻、中国公船6隻、その大半が接続水域内に入り、日本政府が強く抗議する事態となり、尖閣周辺は、県土、領土を守る、県民の生命を守る新たな局面に入ったと思う。このような危機的な状況に、県はどのような対応をしているか。</p> <p>3 高江地区の警備体制について</p> <p>(1) 20年前に北部訓練場の返還が決定したことに伴い、代替施設建設が進められている。なぜ20年経過した今、反対運動によって大量の警備体制をとらざるを得ないのか。県の対応を伺う。</p> <p>4 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月30日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	大城 憲幸(維新の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 沖縄県中央卸売市場の役割と今後のあり方について</p> <p>(1) 本県の野菜・果物・花卉の流通拠点である中央卸売市場であるが、社会状況や流通形態の変化に伴い、取り扱い量は減少し、その役割も変わってきている。</p> <p>ア 現状と課題について伺う。</p> <p>イ 今後の取り組みと方針について伺う。</p> <p>2 養豚生産基盤の強化について</p> <p>(1) 本県の食文化を支えてきた養豚事業は、環境問題や飼料価格の高騰等による廃業が後を絶たず、生産基盤の減少が続いている。</p> <p>ア 本県養豚業の現状と課題について伺う。</p> <p>イ 生産基盤の強化に向けた取り組みについて伺う。</p> <p>3 肉用牛の生産振興について</p> <p>(1) 本県の肉用牛生産は、これまでの各種振興策と近年の子牛価格の高騰により順調に推移しているが、そのほとんどは肥育素牛として県外への出荷であり、その流通は民間の船舶に頼らざるを得ない現状にある。</p> <p>ア 子牛生産の現状と課題について伺う。</p> <p>イ 肥育生産の現状と課題について伺う。</p> <p>ウ 牛の運搬・流通の現状と課題について伺う。</p> <p>エ 生産・流通の充実強化に向けた取り組みについて伺う。</p> <p>4 家畜衛生対策の充実について</p> <p>(1) 平成20年に発生した宮崎県の口蹄疫以降、法改正もあり、衛生対策を担う獣医師の役割は増加傾向にあり、ペットブームも手伝い畜産の盛んな地域で獣医師不足が問題化している。</p> <p>ア 衛生対策と獣医師体制の現状と課題について伺う。</p> <p>イ 今後の衛生対策の強化と人材確保について伺う。</p> <p>5 運転免許センターで行う運転適性相談について</p> <p>(1) 平成26年6月から施行された道路交通法の改正により、自動車等の運転に支障を及ぼすおそれのある病気等を対象に運転適性相談が義務づけられた。</p> <p>ア 適性相談の実施状況と課題について伺う。</p>			

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月30日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	糸洲 朝則(公明党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 自然史博物館構想について                      沖縄に自然史博物館を設立しようという機運が高まりつつある。知事の所見と県の取り組みについて伺う。</p> <p>2 ナショナルトレーニングセンターの誘致について                      スポーツ振興の拠点として、沖縄県に「ナショナルレベルのトレーニング拠点」としてのナショナルトレーニングセンターの誘致を提案し、知事の所見を伺う。</p> <p>3 手話言語条例の施行について                      (1) 条例の施行の現状と今後の展望について                      (2) 第8条(協議会設置)の施行について、取り組みと課題について                      (3) 手話推進の日(毎月第3水曜日)の取り組みについて、現状と今後の取り組みについて</p> <p>4 外国人技能実習制度について                      (1) 外国人技能実習生受け入れの実績及び課題について                      (2) 今後の受け入れ計画について</p> <p>5 野犬対策について                      (1) 国頭に野犬の群れとの報道があるが、現状と対策について                      (2) 被害の状況及び対策について</p> <p>6 離島振興について                      (1) 地方創生「久米島モデル」プロジェクトについて、県の取り組みについて                      (2) 海洋深層水の集水施設の増加整備について                      (3) 小規模離島における屠畜の現状と今後の取り組みについて                      (4) 渡嘉敷村の沖防波堤の構築について                      (5) 栗国村の航空路線の再開と安全確保対策について                      (6) 小規模離島における物価の低減対策の取り組みについて</p> <p>7 文化行政について                      (1) 沖縄県指定無形文化財について                      ア 「沖縄の空手・古武術」認定について、これまでに1977年(平成9年)3人認定、2000年(平成12年)6人認定、2013年(平成25年)5人認定されております。空手会館の完成記念、空手のオリンピックへの正式種目認定記念等の意義を込めた追加認定ができないものかと考えますが、県の御見解を伺います。                      イ これまでの認定保持者は、首里手5人、那覇手5人、その他4人となっております。沖縄伝統空手は泊手を加えて三大流派と言われておりますが、現在「泊手」の継承者の認定がないが、三大流派の継承発展の視点、歴史的系統等、精査の上、三大流派のバランスをとる必要があると考え、県の御見解を伺います。</p> <p>8 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月30日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	金城 勉(公明党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 沖縄振興予算について</p> <p>(1) 沖縄振興予算要求額の減額についてどう受けとめているか。</p> <p>(2) 減額要求による来年度の県事業への影響はどうか。</p> <p>(3) 沖縄振興と基地問題とのリンク論についての見解はどうか。</p> <p>(4) 一括計上方式のメリットとデメリットは何か。</p> <p>(5) 一括計上方式から全国並みの各省計上方式への切りかえはどうか。</p> <p>(6) 本土復帰以降の沖縄振興予算の総額は幾らか。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 在沖海兵隊について</p> <p>ア 2006年の在日米軍の「再編実施のための日米ロードマップ」が、2012年の再編見直しにより普天間移設と嘉手納以南の基地返還とのパッケージ論が見直しされた。それは具体的にどのように返還計画に反映されるか。</p> <p>イ 2012年の再編見直しにより、海兵隊員9000人が国外移転する。沖縄に残る海兵隊員は約1万人だが、その内訳はどうか。</p> <p>ウ 政府は、沖縄の海兵隊について抑止力、地理的優位性で説明してきたが、再編見直しの内容との整合性はどうか。</p> <p>エ 普天間飛行場の5年以内の運用停止の進捗状況はどうか。</p> <p>(2) キャンプ・キンザーから嘉手納基地知花地区への倉庫群移設について、沖縄市の桑江市長が受け入れを表明した。知事は、このことをどう受けとめているか。</p> <p>(3) 比謝川の基地内河川整備について、防衛局や米軍との調整はどうか。</p> <p>3 子供の貧困対策について</p> <p>(1) 子供の貧困緊急対策について</p> <p>ア 幼児教育の無償化の進捗状況はどうか。</p> <p>イ 放課後児童クラブの利用料の減免制度を検討する考えはないか。</p> <p>ウ 夜間中学設置についてどう考えるか。</p> <p>(2) 生活困窮者自立支援の実施状況、昨年度と本年度の実績はどうか。</p> <p>ア 各市の実績はどうか。</p> <p>イ 町村の実績はどうか。</p> <p>ウ 事業の効果はどうか。</p> <p>4 福祉政策について</p> <p>(1) 障害者や高齢者の皆さんが利用する駐車スペースに健常者が駐車して障害者等の皆さんが利用できない場合がある。そうした問題を解決するために利用者証を交付して、不適正な駐車を抑制する「パーキングパーミット制度」導入を検討してはどうか。</p> <p>(2) 各種選挙における投票所のバリアフリー化の取り組みはどうか。</p> <p>(3) 情緒障害児短期治療施設の進捗状況はどうか。</p> <p>5 経済、雇用政策について</p> <p>(1) 航空機整備基地整備事業の進捗状況はどうか。</p>			

- (2) 沖縄の慢性的交通渋滞の緩和についての調査研究はどうか。
- (3) 鉄軌道導入事業の進捗状況はどうか。
- (4) 観光振興と沖縄の経済自立について収入の地元還流が重要との指摘があるが、県としての対応はどうか。
- (5) 最低賃金のアップと経営力の弱い中小・小規模企業の経営実態とのバランスをどう考えるか。
- (6) 外国人労働者受け入れ体制の現状と見通し。
- (7) 東部海浜開発事業の進捗状況はどうか。
- (8) 養殖漁業について
  - ア 県内消費における海産魚の自給率はどうか。
  - イ 海産魚消費における天然物と養殖物の比率はどうか。
  - ウ 養殖魚の生産目標と達成率はどうか
  - エ 稚魚の生産目標と達成率、また、養殖漁業の課題は何か。県内における養殖業者の現状と育成目標はどうか。
  - オ 海面養殖と陸上養殖のメリット、デメリットを踏まえ、将来性、見通しはどうか。
  - カ 養殖業が盛んな台湾との技術交流についてどうか。
  - キ モズク養殖の生産量と生産額はどのように推移しているか。
- 6 教育政策について
  - (1) 「チーム学校推進法」制定について
    - ア 「チーム学校推進法」についての教育長の認識を伺う。
    - イ 法律の趣旨に向けて、県教育庁の取り組みはどうか。
  - (2) 奨学金について
    - ア 県の給付型奨学金の取り組み状況を伺う。
    - イ 来年度から予定している国の給付型奨学金制度の創設について、国に要望するとしたらどういう要望をするか。
    - ウ 無利子奨学金の貸与状況はどうか。希望者に対する達成率はどうか。
    - エ 有利子奨学金の利息の引き下げを検討し、所得連動返還型奨学金制度の制度設計を着実に進め、既卒者への適用及び金利の引き下げを図るべきではないか。
- 7 災害対策について
  - (1) ドローンの活用について、県として、どのように検討しているか。
- 8 しまくとぅば普及の取り組みについて
  - (1) 第4回を迎えた「しまくとぅば県民大会」への参加者が少ない。今後の取り組みを伺う。
  - (2) しまくとぅば普及の目的は何か。
  - (3) しまくとぅば普及の方向性は琉球標準語を決めることか、各地域のしまくとぅばの平等な扱いか。
- 9 我が党の代表質問との関連について



# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月30日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	當間 盛夫(維新の会)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 基地問題について

- (1) 「世界一危険な基地・普天間飛行場」での離発着回数の嘉手納飛行場と那覇空港との比較について伺う。
- (2) 南シナ海、尖閣諸島領海侵犯、北朝鮮ミサイル核実験問題など日本・沖縄周辺は平和安定ではなく危機的状況と考えるが見解を伺う。
- (3) 日米同盟や米軍・海兵隊は、中国と北朝鮮への抑止力と考えるか伺う。
- (4) 県外移設での「馬毛島訓練」、「海兵隊グアム移設」の進捗状況を伺う。

### 2 沖縄振興予算について

- (1) 基地と振興の「リンク論」、振興特別措置法の1条で「沖縄の置かれた特殊な諸事情に鑑み」とあるが県の解釈を伺う。
- (2) 人材育成について
  - ア 各種専修学校専門課程の生徒1人当たりの運営費補助の予算措置について他府県との比較、対応を伺う。
  - イ 新たな「知の拠点」として地域の振興・活性化に貢献していく4年制公立大学法人・琉球総合工科大学(仮称)の協議会設置を伺う。
- (3) 社会基盤の整備について
  - ア 沖縄自動車道の「スマートIC」の増設と料金軽減を伺う。
  - イ 宮古・本部・中城港湾における大型クルーズ船に対応したバースの早期整備の進捗状況を伺う。
  - ウ 観光のおもてなしである道路の街路除草事業の予算規模拡大を伺う。
- (4) 離島振興について
  - ア 沖縄本島周辺離島の住宅環境への補助制度の創設を伺う。
  - イ 伊是名・伊平屋村の空港整備の進捗状況を伺う。
- (5) 沖縄科学技術大学院大学について
  - ア 運営状況と研究成果について伺う。
  - イ 周辺自治体への波及効果と整備状況について伺う。

### 3 国家戦略特別区域について

- (1) これまでの事業の進捗状況と成果について伺う。
- (2) 新たな事業提案と課題について伺う。
- (3) 久米島町の海洋深層水や海洋温度差発電等を活用した再生可能エネルギーにより産業振興と雇用創出を図る特区申請の進捗を伺う。

### 4 防災計画について

- (1) 減災目標の進捗状況について伺う。
- (2) 津波に強いまちの形成について各自自治体の対応と進捗状況について伺う。
- (3) 電線地中化の状況と計画について伺う。
- (4) 自主防災組織育成計画について伺う。
- (5) 消防防災ヘリコプターの整備の検討について伺う。

- (6) 観光客・外国人等の安全確保について伺う。
- 5 アスファルト舗装版の切断に係る濁水及び粉体の適正処理について

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月30日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
9	17分	上原 章(公明党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 雇用・労働政策について

- (1) 10月1日から県内の最低賃金が21円引き上げられることに伴い、関係団体から県に対しさまざまな要望があるが、その内容と対策を伺います。
- (2) 県から業務委託を受けている中小零細企業に対し、最低賃金引き上げに伴う年度途中の契約変更は必要と考えるがどうか。最低賃金の引き上げに向けた環境整備は行政の責務であり、県は積極的に取り組む必要があると思います。
- (3) 最低賃金引き上げに向けた中小企業・小規模事業者への支援事業、助成金等は重要と考えるがどうか。
- (4) 県内の非正規雇用者の割合は年々悪化しています。課題と対策を伺います。
- (5) 若者の県外就職活動の旅費支援が最大5万円から旅費の5割(上限5万円)に変更され、利用者から後退しているとの声があります。対応を伺います。

### 2 福祉行政について

- (1) 子供の医療費助成制度について
  - ア 通院対象の年齢引き上げはどうか。
  - イ 窓口負担をなくす貸付制度について、県内の市町村が導入を検討しているが、県の対応を伺います。
  - ウ 現物給付の取り組みはどうか。国は国保の減額措置について見直しを検討しているが見直し及び県の対応を伺います。
- (2) 「保育士ベースアップ支援事業」の取り組みはどうか。今年度の新規事業であり、保育士の確保・離職防止につながるものと考えます。
- (3) 「障がいのある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例」が施行されて3年目となり、施行後の課題を検証する場の設置や、「調整委員会」の開催等、関係団体から強い要望があります。取り組みを伺います。
- (4) 障害者への差別事例に対する相談窓口の強化が必要と考えます。取り組みと効果を伺います。(具体的な事例や件数)
- (5) 特定疾患(難病)医療受給者証の更新に伴う経済的及び身体的負担について
  - ア 年1回の更新を2年か3年ごとにできないか。
  - イ 病院の診断書や市町村発行の各種証明書の費用について地域によって差があり、全額免除にできないか。
  - ウ 更新申請のため病院、役所、保健所を回らなければならない、患者の皆さんにとって大変な負担であり、少しでも軽減できないか伺います。
- (6) がん患者の支援として「医療用ウィッグ」の購入補助が全国で広がっているが、本県も検討できないか伺います。
- (7) 福島からの原発避難者に対する家賃全額補助が来年3月で終了すること。関係団体から新たな補助制度創設などの要望が県に求められていますが、対応を伺います。大震災から5年経過し、いまだ心身ともに傷が癒えておらず、将来への展望も不透明であり、不安な日々を暮らしています。避難者の皆さんが安心して暮らせる環境を継続し、段階的に自立ができるよう支援が必要と考えます。

### 3 教育、文化、スポーツ行政について

- (1) 国は小学校英語の教科化を進めているが、内容と県の対応(課題・対策)を伺います。

- (2) 県は沖縄21世紀ビジョンの中で、国際社会・情報社会に対応した教育の推進を掲げ、英語教育の充実を図るとしています。本県の英語教育の取り組み・効果を伺います。
- (3) 県立郷土劇場が閉館して7年が経過し、県は新たな文化発信の交流拠点を整備しているが、取り組みはどうなっているか。新県立郷土劇場の建設を検討できないか伺います。
- (4) サッカーJ1の公式試合ができるスタジアム整備計画について
  - ア 県は基本計画をつくる業務の公募を開始したとあるが、内容を伺います。
  - イ 那覇市との連携はどうなっているのか、共同作業ではないのか。
  - ウ 総事業費218億円の内容及び財源の確保は。
  - エ 陸上競技場についてはどう考えているのか。